

つながる子ども達！

「ともだちとあそぶとたのしいね♡」

入園・進級して3か月。子ども達は、教師や友達と日に日につながり、声が大きくなり、あふれんばかりの笑顔が増えてきました。

年少組の子ども達は、「あっ、〇〇ちゃんだ！おはよう」と笑顔いっぱい友達を迎え、楽しそうに一緒に遊んでいます。砂場でさくら組さんと一緒になって、といを使ってダイナミックに山や海をつくったり、パンジーやバラ等のお花を使って青や赤・黄色等 色鮮やかな色水をつくったり、さまざまなシャボン玉を飛ばしてみたり・・・夢中になって遊んでいます。

先日飼っていたアゲハの幼虫がさなぎになり、羽化しました。そこでは「ちょうちょうさんは、小学校に飛んで行ったよ。」「みつを吸いに行ったのかなあ」等 たんぼぼ組の子ども達の素朴なつぶやき・疑問が次々と生まれました。さよならをみんなでする時には、「(幼虫を)育てさせてくれてありがとう」と感謝の気持ちを伝える子もいました。たんぼぼ組の子ども達は、他にもかたつむりやおたまじゃくしのお世話をしたり、毎日にらめっこしたりしながら生き物の秘密や神秘さにふれ、「たんぼぼいきものえん」(子どもが命名) 生まれたての蝶にさわる子らはたくさんの歓声に包まれています。



生まれたての蝶にさわる子らは



年長組の子ども達は、予想以上に早いペースでどの子も竹馬に乗れるようになりました。年少組の時から憧れだった竹馬。足の指には頑張り豆をつくり、傷テープでおおわれていますが、子ども達のやる気モードはぐんぐん高まっています。また、登園したらすぐに支度を済ませ、裸足で砂場に向かう子ども達の姿がよく見られるようになりました。砂場で、迷路をどうやったら楽しくできるか、友達と相談しながら開発中です。遊びの中でも友達同士声かけ合い、励まし合う姿もあちらこちらで見られるようになり、子ども達の間につながりの広がり・深まりが感じられるようになりました。

子ども達は、日々学び、つながり、成長しています！
健康管理にくれぐれも気を付けて、毎日登園できるようご協力をお願いいたします。

七夕に願いをこめて・・・

七夕会に向けて、年少組も年長組の子ども達も習得したはさみの使い方やのりづけを活かしてそれぞれ三角つなぎや輪飾り、ちょうちんや天の川等の飾りを作り、笹に飾りました。また、七夕の歌を歌ったり絵本にふれたり、願いごとを書いたりする中で、子ども達のわくわく感が高まってきました。

そして、7月7日七夕会。ブラックシアターで幻想的な世界に導かれ、子ども達は夢中になって話を聞き、遠い遠い世界に思いをはせました。今年の子供達の願い事を見ると・・・

年少 たんぼぼ組 「～ができるようになりたいな。」 「大きくなったら～になりたいな。」	年長 さくら組 がんばっていること 「～ができるようになりたいな。」
○はしるのがはやくなりますように ○ぽっくりでいっぱいあるけるようになりたい ○おりがみがもっとじょうずになりますように ○けえきやさんになりたいな	○たけうまで〇〇までのれるようになりたい ○ぶうるでおよげるようになりたい ○きゅうしょくがはやくたべられますように ○ざりがにのことがもっともっとしりたいな

今楽しいこと・がんばっていることの願いが多かったようです。

感動体験が子ども達の感性を磨く！

輝く瞳 きらめく心 ★ ～さくら組の巻～

さくら組の子ども達は、ザリガニを飼って世話をしています。初めはザリガニが怖くて触ったり持ったりできなかった子ども達が、えさを調べてザリガニ釣りをしたり、こわごわと持つことに挑戦したりする中で、持てるようになりました。そして、グループの友達と水替えやえさやりなどお世話を毎日する中で、次第にザリガニと仲良くなり、「しゃんしゃんちゃん」や「かろくん」など名前をつけてザリガニに親近感をもつようになってきました。そんな中で、粘土でザリガニを表現したり絵の具でザリガニを描いたりしました。どの子の絵も個性的で、つめや毛のはえているところなど丁寧に表現し、今にも絵の中から飛び出てきそうなほど、生き生きと表現しています。何より子ども達が1時間余り他の友達を気にすることなく全集中して色塗りし、



重ね塗りしたことに驚きました。

遊びがつながり、心動かされる感動体験を積み重ねたことが、子ども達の心を動かし、表現力の向上や自信につながっているんだと、改めて実感しました。子ども達の成長にはびっくりです！（次号に続く）